

特 252

804



新居濱住友事業案內

- 住友別子鑛山株式會社
- 住友化學工業株式會社
- 四國中央電力株式會社
- 住友アルミニウム製鍊株式會社
- 住友機械製作株式會社



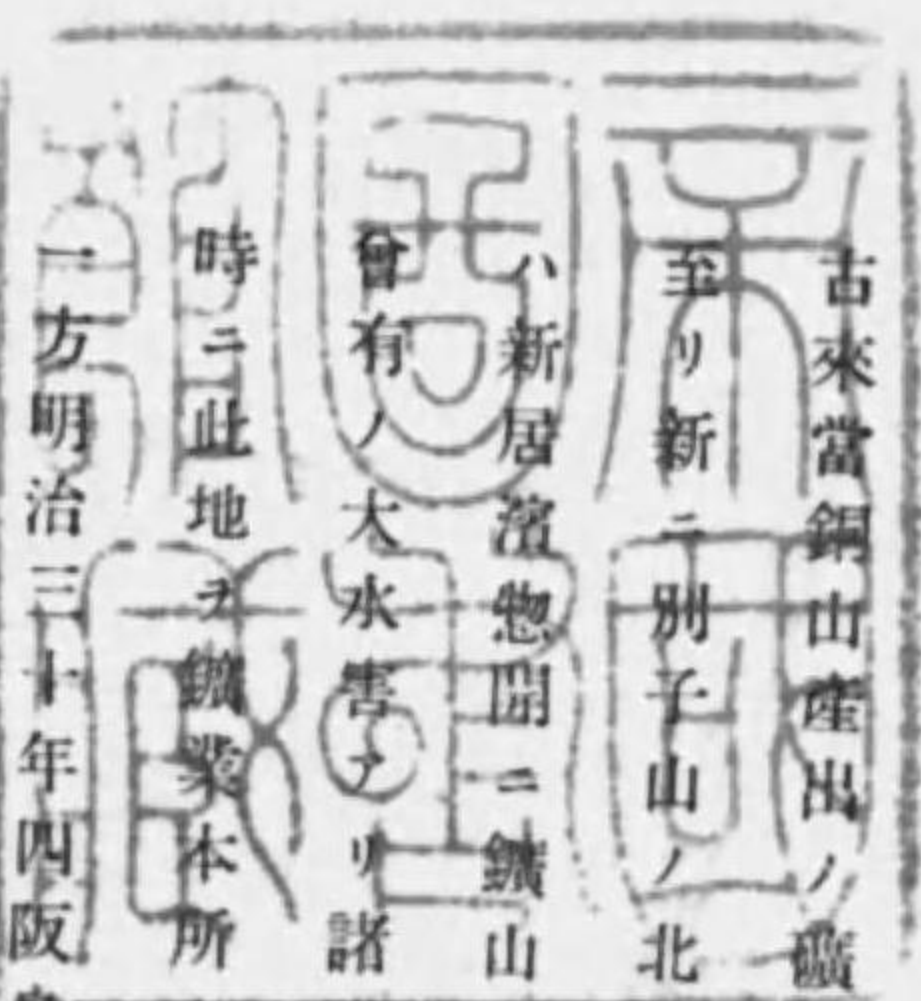
始



特 252
804

新居濱ニ於ケル住友事業沿革

抑當地ニ住友事業ノ興リシハ遠ク元祿四年ニシテ別子銅山ノ採掘ニ始リ爾來春秋幾星霜茲ニ連綿二百四十數年ヲ經タリ



古來當銅山產出ノ磁石ハ別子山村ニ於テ粗銅ヲ製作シ之ヲ大阪ニ輸送精製シ居リタルガ明治元年ニ至リ新別子山ノ北麓ナル角野村立川ニ製鍊所ヲ置キ此地ニ於テ精製スルコト、ナシ降而十六年ニ新居濱惣開ニ鍊山出張所ヲ設クルト共ニ洋式製鍊試驗所ヲ建設セリ其後明治三十二年別子山會有大水害ナリ諸設備流失ノ災厄ニ遇ヒタルヲ期トシ燒鑛以外ノ作業ハ擧ゲテ之ヲ惣開ニ移時ニ此地ヲ鍊業本所トセリ



十八年操業ヲ開始ス其ノ後大正八年ニハ新居濱ニ電鍊工場ヲ大正十四年ニハ機械選鑛場ヲ設置スル等漸次幾多ノ改善ヲ經テ遂ニ昭和二年現在ノ住友別子鑛山株式會社ノ經營ニ移リ今日ニ及ブ

元來新居濱方面ニ興レル住友ノ諸事業ハ當地鑛山業ノ附帶事業ヲ基調トシ發達シタルモノニシテ即チ銅製鍊ニ伴フ煙害防止ノ一助トシテ大正二年肥料製造所ノ開設アリ主トシテ硫酸ヲ製造スルト共ニ各種肥料ノ製造ヲ行ヒタルガ其ノ後窒素工場等ノ増設ニ伴ヒ化學製品ノ操業ヲ擴張シ現在ノ住友



窓 開

化學工業株式會社トナリ又發電事業ニ付テハ事業未
開始ノ儘水利權ノミヲ有シ居リシ土佐吉野川水力電
氣株式會社ニ昭和二年住友別子鑛山株式會社自家用
水力及火力發電ノ諸設備ヲ併セ其ノ後事業ノ擴張ニ
伴ヒ昭和九年四國中央電力株式會社ト改稱シ次デ同
年化學工業ニ併テ研究中ナリシアルミニウム製鍊事
業ヲ獨立シテ新ニ住友アルミニウム製鍊株式會社ヲ
創立シ又從來鑛山所屬ノ修理工場タリシ機械製作所
ヲ鑛山會社ヨリ分離シ住友機械製作株式會社ヲ設立
シタル等相互連繫ノ關係ヲ以テ遂ニ現在ノ五會社ト
ナリ従業員總數七千八百餘名ヲ算スルニ至ル
而シテ此等ノ事業會社ヲ抱擁スル新居濱港ハ今ヤ漸
ク新興ノ意氣ニ滿テルモ元沿岸一帶ハ遠淺ニシテ船
舶ノ出入ニ不便ナルモノアリ之ガ改修ハ多年ノ懸案
トスル處ナリシガ漸ク住友事業ノ擴張ニ伴ヒ年ヲ逐



全 景

フテ物資ノ増大ヲ來シ加之後方地域十數ヶ町村ノ物
資ハ多ク當港ニ集散シ之等ト相俟ツテ全國港灣中重
要ノ地位ヲ占ムルニ至レリ
即チ之ガ改修ハ單ニ住友事業上ノ利益タルニ止ラズ
當地方ノ繁榮ニ資スル所不尠爰ニ於テ住友別子鑛山
株式會社ハ曩ニ築港計畫ヲ樹テ昭和五年九月官許ヲ
得爾來埋立浚渫等ヲ施行中ノ處目下ソノ大半ヲ了シ
引續キ大防波堤ノ築造ニ着手シ現在ニ至ル
今ヤ當地ハ從來ノ鑛業地帯トシテノミナラズ更ニ綜
合的近代産業都市トシテ日々其ノ機構ヲ整備シツ、
アリ又地理的ニ見ルモ絶景瀬戸ノ中樞燧灘ヲ指呼シ
東ニ阪神西ニハ北九州ノ大地ヲ控ヘ其等各地ト産業
上密接ノ關係ヲ有スルモノアリ將來ノ股賑蓋シ刮目
スベキモノアルベシ



新居濱築港計畫ノ概要

新	居	濱
防波堤	三	天幅三間 總長 六五六間
浚渫	干潮面下七尺乃至三四尺	四六八、三七八坪
公有水面埋立		四四三、八五五坪
港口幅		一六五間
港內面積		五三三、〇五〇坪



住友別子鑛山株式會社

資本金	所在地	採鑛部所在地	製鍊部所在地	大阪支店所在地	役員氏名
壹千五百萬圓	愛媛縣新居郡新居濱町惣開	同 縣同郡角野村端出場	同 縣越智郡宮窪村四阪島	大阪市東區北濱五丁目二番地	取締役會長 小倉正恆
					專務取締役 三村起一
					常務取締役 荒川英二
					取締役 住友吉左衛門
					取締役 川田順
					取締役 大屋敦
					取締役 吉田貞吉
					監查役 八代則彦
					監查役 松本順吉



採礦部及出端選礦場

採 鑛

鑛床ノ頂部東延ヨリ八番坑道準ニ至ル迄約二百六十尺毎ニ運搬坑道ヲ開鑿シ八番坑道ハ同水準ニ於ケル第三通洞ニ依リ東平ニ連絡ス

八番坑道準以下ハ垂直三百尺乃至四百尺毎ニ運搬坑道ヲ設ケ何レモ深サ二千尺ノ大堅坑ニ連絡シ其ノ下底十四番坑道ハ長サ約一萬五千尺ノ第四通洞ヲ經テ端出端選礦場ニ達ス現在ノ採鑛ハ主トシテ八番坑道以下ニ於テ稼行シ尙十六番乃至十八番坑道及之ヲ連絡スル斜坑ヲ開鑿中ナリ

採鑛法ハ主トシテ水平採鑛法「シュリンケージ」式採鑛法及上向階段法等ニ依ル穿孔ハ多ク別子式手持鑿岩機ヲ使用シ「ダイナマイト」ヲ充填爆破ヲ行フ

出鑛量（昭和十年年度）一ヶ年 五三一、六六九噸



住友別子鑛山株式會社

沿 革

別子銅山ノ鑛區ハ愛媛縣宇摩郡別子山村、新居郡角野村、中萩村ニ跨リ其ノ面積七百九十七萬四千餘坪ナリ（外ニ採掘鑛區四百五十五萬三千餘坪、試掘鑛區千四百十六萬九千餘坪アリ）

本銅山ノ發見ハ元祿三年ニシテ同四年採掘ヲ開始シテ以來住友家ノ稼行スル所ナリシガ大正十年二月住友合資會社ノ經營ニ移リ更ニ昭和二年六月住友別子鑛山株式會社設立セラレ其ノ所有ニ屬シタリ採掘開始以來年ヲ閱スル實ニ二百四十六年ナリ

事 業

當社ハ別子銅山ヲ中心トシテ左ノ事業ヲ經營ス

鑛業、農林業、海運業、鐵道ニ依ル一般旅客及貨物ノ運送業、販賣業、土木建築業及之等ニ關スル附帶事業



新居濱選鑛場

選鑛

端出場、新居濱、筏津及餘慶ニ選鑛場ヲ置ク採掘サレタル鑛石ヲ先ヅ篩別シ篩上ノ塊鑛ハ手選鑛帶上ニテ製鍊鑛硫化塊鑛及貧塊鑛ノ三種ニ選別ス
篩下ノ粒粉鑛及貧塊鑛ハ之ヲ新居濱選鑛場ニ送付シ比重選鑛法ニ依リ硫化粒粉鑛ヲ選別シ最後ニ浮游選鑛法ヲ以テ浮游銅精鑛ヲ選別ス

端出場選鑛場	一ケ年處理能力	五一八、二五〇噸
新居濱選鑛場	同	四六五、〇〇〇噸
筏津選鑛場	同	四一、〇〇〇噸
餘慶選鑛場	同	二、五〇〇噸

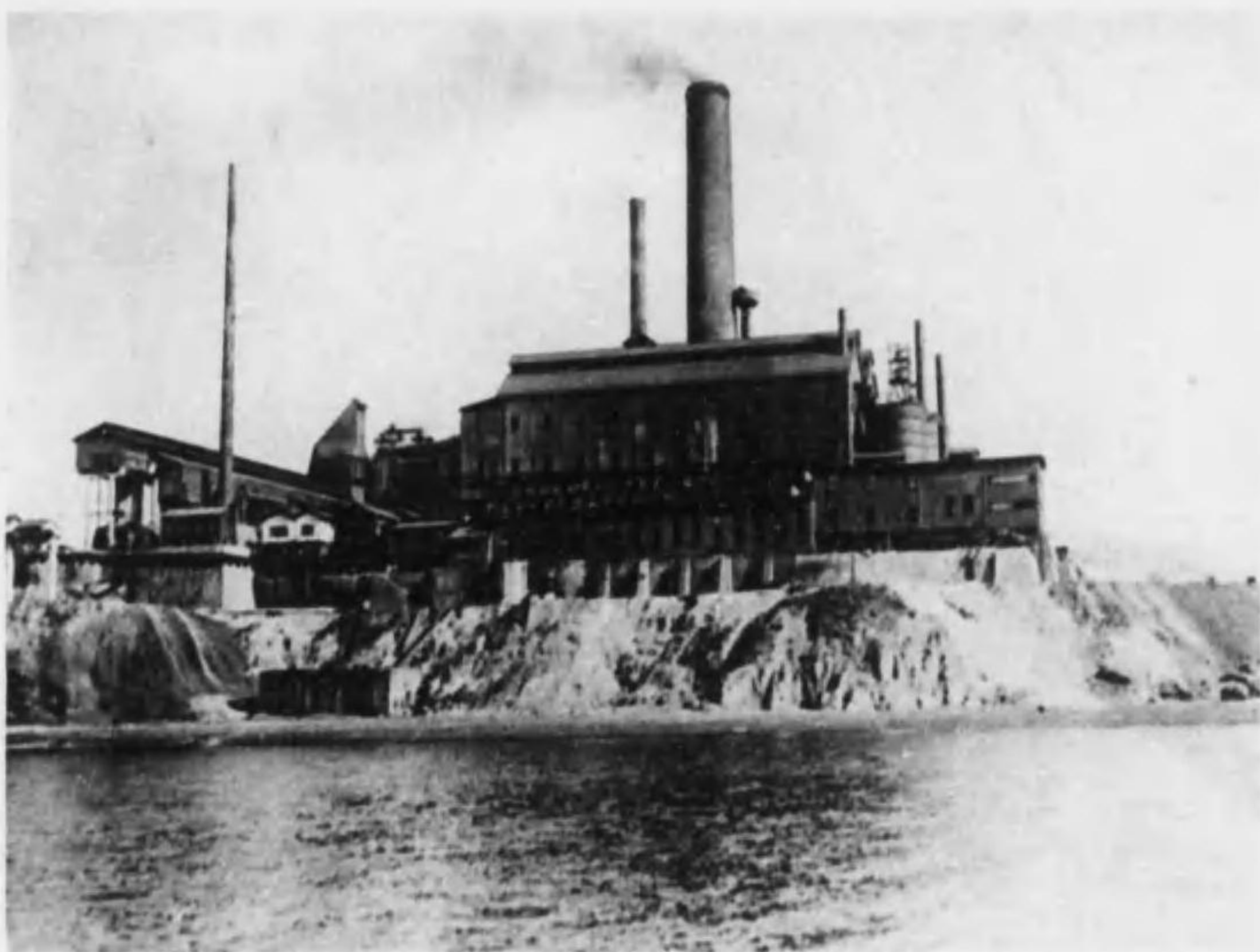


四阪島製鍊所

製鍊

當銅山所産ノ鑛石中硫化鑛ハ住友化學工業株式會社其ノ他ノ工場ニ於テ之ヲ焙燒シテ硫酸ヲ回收シ含銅硫酸滓トナシ他ノ鑛石及含銅雜物ト共ニ四阪島製鍊所ニ送付ス四阪島製鍊所ニ於テハ之等鑛物中先ヅ浮游精鑛等ノ粉狀鑛物類ヲ「グリーンワルト」式燒結爐ニテ燒結鑛トナシ他ノ塊鑛ト共ニ之ヲ鑛鑛爐ニ送ル鑛鑛爐ニテハ主トシテ塊狀ノ生鑛、硫酸滓、前記燒結鑛及含銅雜物ヲ原料トシ鑛劑トシテ金銀鑛石及石灰石ヲ燃料トシテ少量ノ骸炭ヲ裝入シ尙羽口ヨリ微粉炭ヲ吹込ミ鑛鑛ヲ行ヒ鑛ト鑛トニ分離シ鑛ハ鑛體ノ儘海岸ニ投棄シ鑛ハ直ニ「グレートフォールス」型鹼基性轉爐ニ注入シ強壓風ヲ吹込ミ合金銀粗銅トシ「アノード」板トシテ電鍊工場（新居濱）ニ送致ス

粗銅產出量 一ケ年 一一、四五七、九一二噸（昭和十年度）



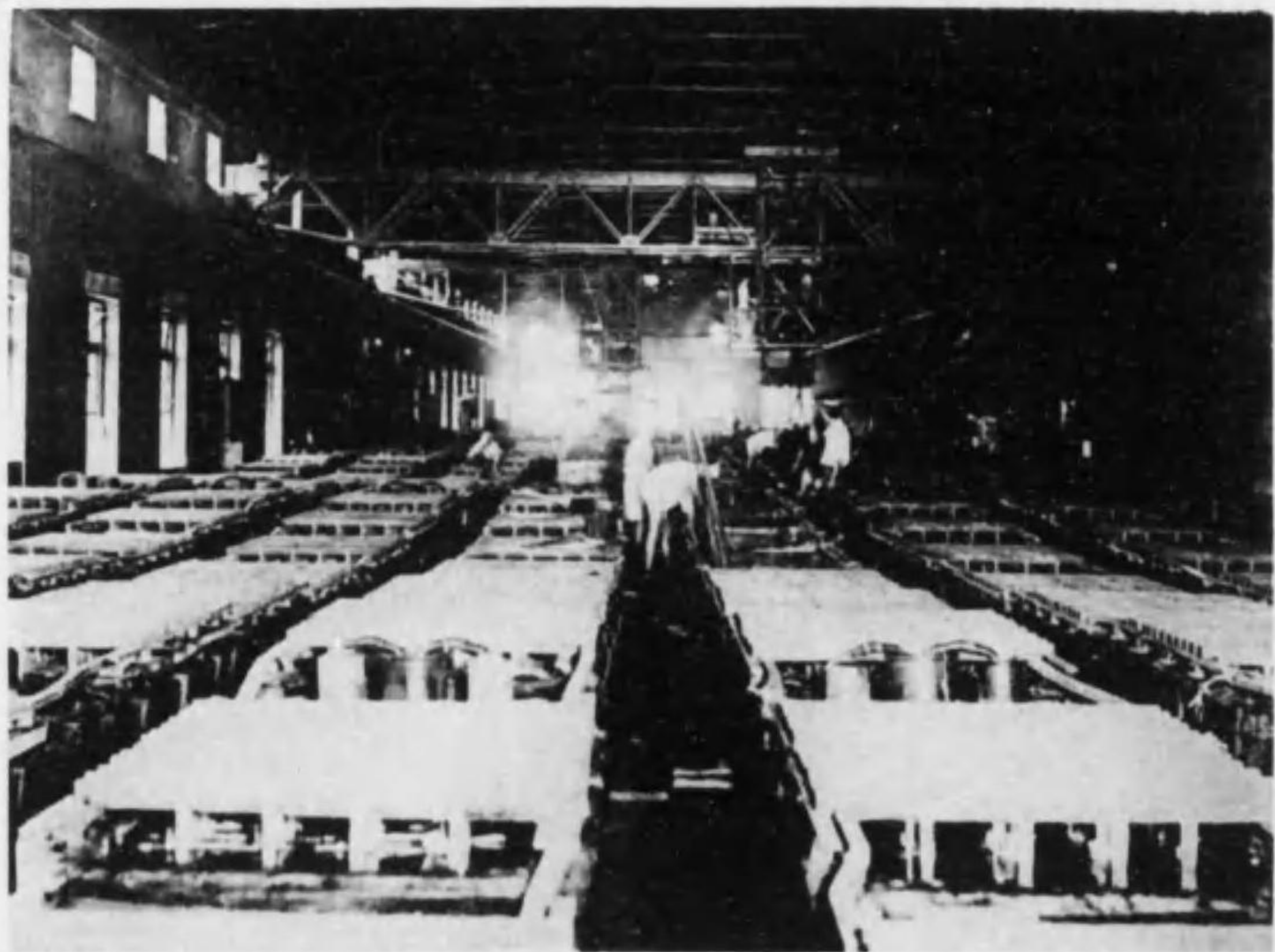
ハテルゼン式硫酸工場

ハテルゼン式硫酸工場

製錬ニ當リ焼結爐、轉爐等ヨリ放出スル排煙ヲ利用シ硫酸ヲ製造スル爲四阪島ニハテルゼン式硫酸製造工場ヲ設ク

ハテルゼン式硫酸製造法ハ一九二五年獨逸人ハテルゼン氏ノ發明ニ係ル酸化窒素式硫酸製造法ニシテ同工場ニテハ五十度ボーム硫酸一日三六〇瓩ヲ產出スルト共ニ瓦斯放出ニ伴フ煙害ノ除去ニ貢獻シツツアリ

粗硫酸產出量 一ケ年 九八、四五二、一六八瓩(昭和十年度)



電 鍊 工 場

電 鍊

電鍊工場(新居濱電解槽四五七個)ニテハ四阪島製錬所ニ於テ製出シタル「アノード」板ヲ電氣分解ニ附シ電氣銅(品位九九・九八%以上)、金銀及其ノ副産物トシテ丹礬、硫酸「ニツケル」並「セレンウム」ヲ產出ス

產出量	一ケ年	(昭和十年度)
金	一、〇二二、五一四瓦	
銀	二九、一二四、六四八瓦	
銅	一三、二八二、六八〇瓩	
丹	六二四、五八二瓩	
硫酸	ニツケル	三五、一二五瓩
セレンウム		七、三二〇瓩

運搬

鑛石ノ搬出或ハ事業用貨物運搬ノ爲電車、索道及鐵道ヲ敷設シ鐵道ハ兼ネテ一般貨客ノ運送ヲ取扱フ
 尙新居濱ヨリ四阪島、尾道、今治、大阪等へ鑛石其他當社產出品、製品等ノ貨物運搬ノ爲汽船九隻ヲ配船シ同時ニ一般貨客取扱ニ從事ス



住友別子鑛山株式會社鐵道場

電車	索道	地方鐵道
坑内有線電車延長 蓄電池機關車延長 製鍊所構内有線電車延長 東平端出場間(獨逸フライヘルト式) 日浦筏津間(玉村式) 西之川下谷間(單線鐵鞍式) 西之川黒石間(玉村式) 太平坑東平間(單線鐵鞍式)	二、三、五、三、二米 一、七、〇、七米 三、七、九、一米 二、七、一、七米 二、八、五、二米 二、一、五、八米 一、九、八、二、五米 一、三、一、二米	惣開端出場間 一〇軒五

汽船

新居濱丸	今治、新居濱、大阪間航行
御代島丸	同
第壹四阪丸	尾之道、四阪島、今治、新居濱間航行
第貳四阪丸	新居濱、四阪島間鑛石船曳航
第貳日進丸	四阪島產出硫酸運搬
第參惣開丸	同
第壹日進丸	一般貨物輸送
第壹惣開丸	同
第貳惣開丸	同

山林及地所

當社所管ノ山林ハ愛媛及高知ノ二縣下ニ亘リ總面積約二萬町步、植栽面積一萬七百五十七町步餘ニシテ一ヶ年出材石數八萬五千石(昭和十年度)ナリ
 所管地所ノ面積約一千餘町步ニシテ専ラ小作ニ附シ小作人三千人ニ達ス一ヶ年收納米量四千二百石(昭和十年度)ナリ



索道 (開端出場平東)

大阪支店

大阪支店ハ當社產出ノ電氣銅、金銀、硫化鑛其他副產物及住友機械製作株式會社製作ニ係ル諸機械類ノ販賣及粗銅、金銀鑛等材料品ノ購入並當社所有汽船ノ荷客取扱ニ從事ス

福利施設

福利増進ニ關スル施設次ノ如シ

- (一) 住友豫州親友會 一般労働者ニ職員ノ一部ヲ加ヘテ本會ヲ組織シ會員相互ノ意思ノ疏通及福利増進ヲ圖ルモノニシテ其ノ附屬事業中主ナルモノ左ノ如シ
- イ 交際部 封建時代ニ行ハレタル友子同盟ニ代ルヘキ山中規約ヲ設ク
 - ロ 互救部 會員相互ニ情誼ヲ盡シ醇厚ノ美風ヲナシ兼テ鑛山生活ニ於ケル情味ノ缺陷ヲ補ハシム
 - ハ 福祉部 娛樂保健ニ關スル事業ヲ行フモノ



奉納相撲(川口新田)



親友會運動會(川口新田)



新田自彊舍



自彊舍學堂

- ニシテ毎年五月一日、二日、三日ノ大山積神社大祭ニハ相撲演劇等ヲ十一月三日ニハ親友會大會ヲ開キテ運動競技其ノ他ノ餘興ヲ催シ何レモ年中行事ノ一タリ
- (二) 改善會 詔勅ノ趣旨ヲ奉體シテ之ヲ實踐躬行シ日常ニ於ケル生活改善ヲ企圖スルヲ目的トシ機關誌「改善」ノ發行、善種金ノ積立、低利資金ノ融通ヲナシ又各地ニ講演會ヲ開ク等從業者ノ修養ニ資ス
- (三) 報德會 當社ノ小作人ヲ以テ報德會ヲ組織シ其ノ主意綱領ニ依リ詔勅ノ趣旨ヲ奉體シ國民道徳ヲ實踐躬行セシム



(田新口川)社神積山大

- (一) 社寺 川口新田東平及四阪島ニハ大山積神社ヲ奉祀シ又之等各地ニハ葬祭場ヲ設ケ常住ノ僧ヲ聘シテ葬儀ニ關スル式典ヲ司ラシム
- (二) 學校 惣開(十學級三七一人) 東平(九學級三七九人) 及四阪島(十六學級七〇〇人) ニハ尋常高等小學校ヲ又鹿森ニハ分教場(三學級一〇四人)ヲ設置シ社宅居住者ノ子弟ヲ教育ス(學級及生徒數昭和十年)
- (三) 青年學校 東平、端出場、惣開及四阪島ニ青年學校令ニ依ル青年學校ヲ設置ス

社寺學校病院其ノ他



部樂俱田新



宅社夫鎮田新口川

- (四) 自彊舎 青年從業者ヲ收容シテ日常起居ノ間ニ自彊不息ノ精神ヲ實行體得セシメンガ爲川口新田及四阪島ニ自彊舎ヲ設ケ一山修養ノ中心機關トナス
- (五) 俱樂部 川口新田ニ新田俱樂部ヲ開設シ其ノ内ニ浴場 理髮店 圖書室 娛樂室 喫茶室及簡易賣店アリ一般居住者ノ慰安ト利便ニ供ス
其ノ他新居濱、四阪島、東平其他ニ職員及勞働者ノ俱樂部ヲ設ケ
- (六) 新田運動場 川口新田ニ存シ觀覽者五萬人ヲ收容シ得ル大スタンドヲ設ケ本運動場カ從業者ノ作務ニ依リテ成リシハ當會社ノ誇トスル所ナリ



新居濱製造所全景



本店
(住友アルミニウム)

住友化學工業株式會社

資本金 貳千萬圓
 本店所在地 大阪市東區北濱五丁目二二番地
 製造所々所在地 愛媛縣新居郡新居濱町惣開

監査役	松本順吉	監査役	村田省藏	監査役	八代則彦	取締役	續城	取締役	三村起一	取締役	山本信夫	取締役	川田順	常務取締役	羽室廣一	常務取締役	矢崎德治	專務取締役	大屋敦	取締役會長	小倉正恆
-----	------	-----	------	-----	------	-----	----	-----	------	-----	------	-----	-----	-------	------	-------	------	-------	-----	-------	------



(根山) 病院



(根山) 所給配品用日

從業者

總從業者數 四、五三〇人 (昭和十年十月)
 內譯 六七九人
 勞働者 三、八五一人

(四) 病院 私立別子住友病院ヲ新居濱ニ分院ヲ東平端
 出場山根及四阪島ニ置キ又筏津ニハ診療所ヲ設ケ
 從業者及家族ノ診療ノ傍一般公衆ノ治療ヲナス
 醫員 三三 藥劑員 五 助手 七 (昭和十年十一月)

(五) 日用品配給所 新居濱東平筏津端出場山根四阪島
 及高知縣土佐郡大川村高藪ニ各日用品配給所ヲ置
 キ米麥薪炭其ノ他生活上ノ必需品ヲ配給ス

住友化學工業株式會社ハ大正二年九月ノ創業ニ係リ肥料製造業ニ就テハ今日既ニ廿餘年ノ歴史並ニ經驗ヲ有ス

當社ハ元來別子銅山ノ銅製鍊ニ伴フ煙害ヲ除去スル目的ノ下ニ創設セラレタルモノニシテ當初ハ銅山産出ノ硫化鐵ヲ焙燒シテ硫酸ヲ造リ之ニ各種磷礦石ヲ加ヘテ過磷酸肥料ヲ製造シ又其ノ他各種原料ヲ混和シ配合肥料ヲ製造スルヲ主タル業務トナシ居リタルガ其ノ後事業ノ發展ニ伴ヒ再三規模ヲ擴張シ大正十四年六月資本金三百萬圓ノ株式會社組織トセリ

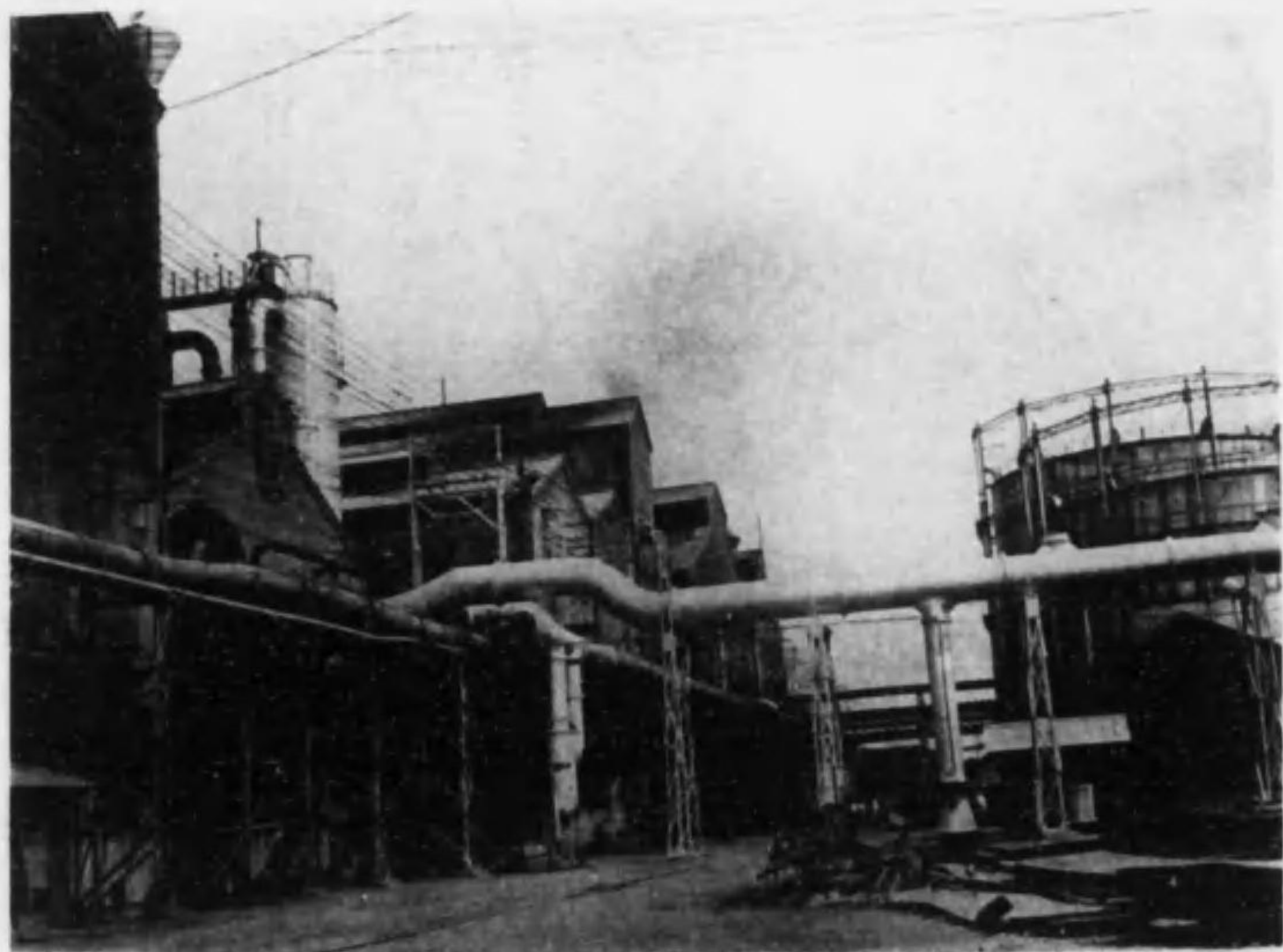


過 磷 酸 工 場

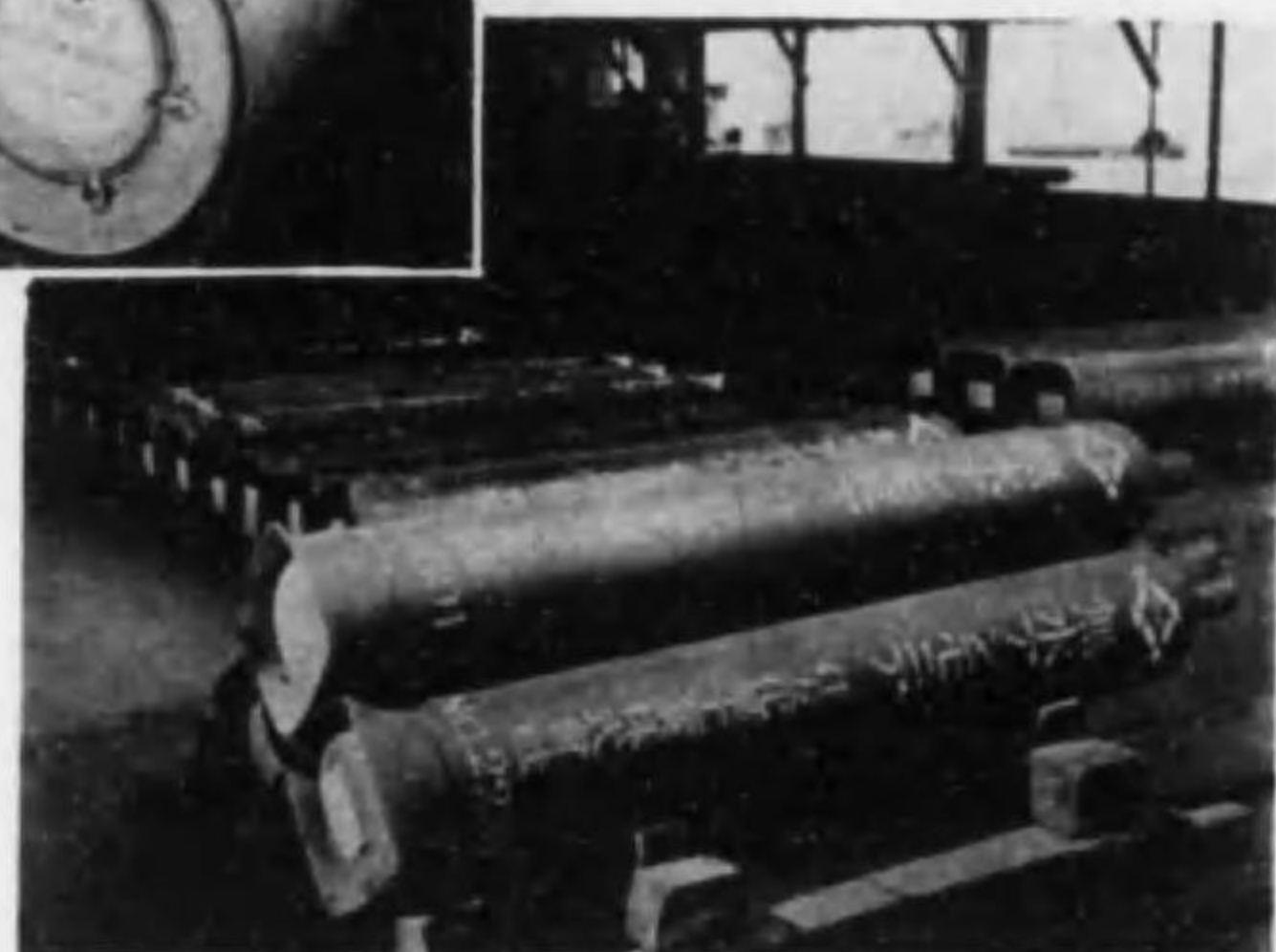
次デ昭和四年空中窒素固定ニ依ル合成硫酸ノ製造其ノ他一般化學工業ヘノ進出ヲ企テ昭和五年一月資本金ヲ壹千萬圓ニ増加シ更ニ九年二月貳千萬圓ニ倍加シ數次ノ擴張工事ニ依リ急激ナル發展ヲ遂ゲタルモノナリ

事業

現在工場ハ敷地十二萬餘坪建坪三萬餘坪ニシテ鉛室硫酸、過磷酸及配合ノ各工場、各種倉庫ノ外窒素工場、接觸式硫酸工場、硝酸工場、化成肥料工場、藥品工場等ノ新設備ヲ擁シ自家工場産ノ硫酸並ニ「アムモニア」及住友別子鑛山株式會社ノ四阪島ニ於ケル「ベテルゼン」式硫酸工場所産ノ硫酸ヲ用ヒテ各種ノ肥料及藥品類ヲ製造ス



窒 素 工 場



工業藥品類

的經營ニ依リ業界ニ進出シツ、アリ
最近竣工セル「アルミナ」工場ハ國産明礬礦ヲ原料
トシテ電解用「アルミナ」ヲ製造シ住友アルミニウ
ム製鍊株式會社ニ供給スルモノナリ
尙窒素工場ニ使用スル「コークス」ヲ自給スル爲新
ニ骸炭爐ヲ建造シ「コークス」ノ製造ヲ開始スルコ
ト、ナレリ
其ノ他「メタノール」「フォルマリン」工場等何レモ
新規事業中ノ主要ナルモノニ屬セリ
因ニ製品ノ搬出及原料品等ノ搬入ハ主トシテ目下築
港工事中ノ新居濱港ニ於テ船舶ニ依リ行ヘリ



肥料

又硫酸工場ハ從來ノ鉛室設備ノ外ニ昭和八年七月接觸
式硫酸製造工場建設ニ着手シ昭和九年三月一部竣成其
ノ後順次擴張シテ現ニ工事中ノ工場完成ノ後ハ鉛室
硫酸ト合シ年産三十萬噸ノ製造能力ヲ有スルコト、
ナル窒素工場ハ昭和六年一月硫安三萬噸計畫ヲ完成
シ數次ノ擴張ヲ了ヘ現在製造能力ハ年産十三萬噸ナ
ルモ目下工事中ノ工場昭和十一年四月完成ノ上ハ二
十萬噸ノ能力トナル
合成硝酸工場並化成肥料工場モ昭和九年相次イデ竣
工シ又之ト前後シテ從來技術上困難トサレタル「炭
酸アムモニア」「塩化アムモニア」「青化曹達」「尿素」
「炭酸加里」等各種工業藥品ノ製造ニモ成功シ多角



所電變濱居新社會式株力電央中國四

四國中央電力株式會社

資本金 壹千萬圓

所在地 愛媛縣新居郡金子村大字金子字西新田

役員氏名	役職
小倉正恆	取締役會長
吉田貞吉	常務取締役
川田順	取締役
大屋敦	取締役
三村起一	取締役
莊榮次郎	取締役
松本順吉	監査役
秋山武三郎	監査役

主要製品

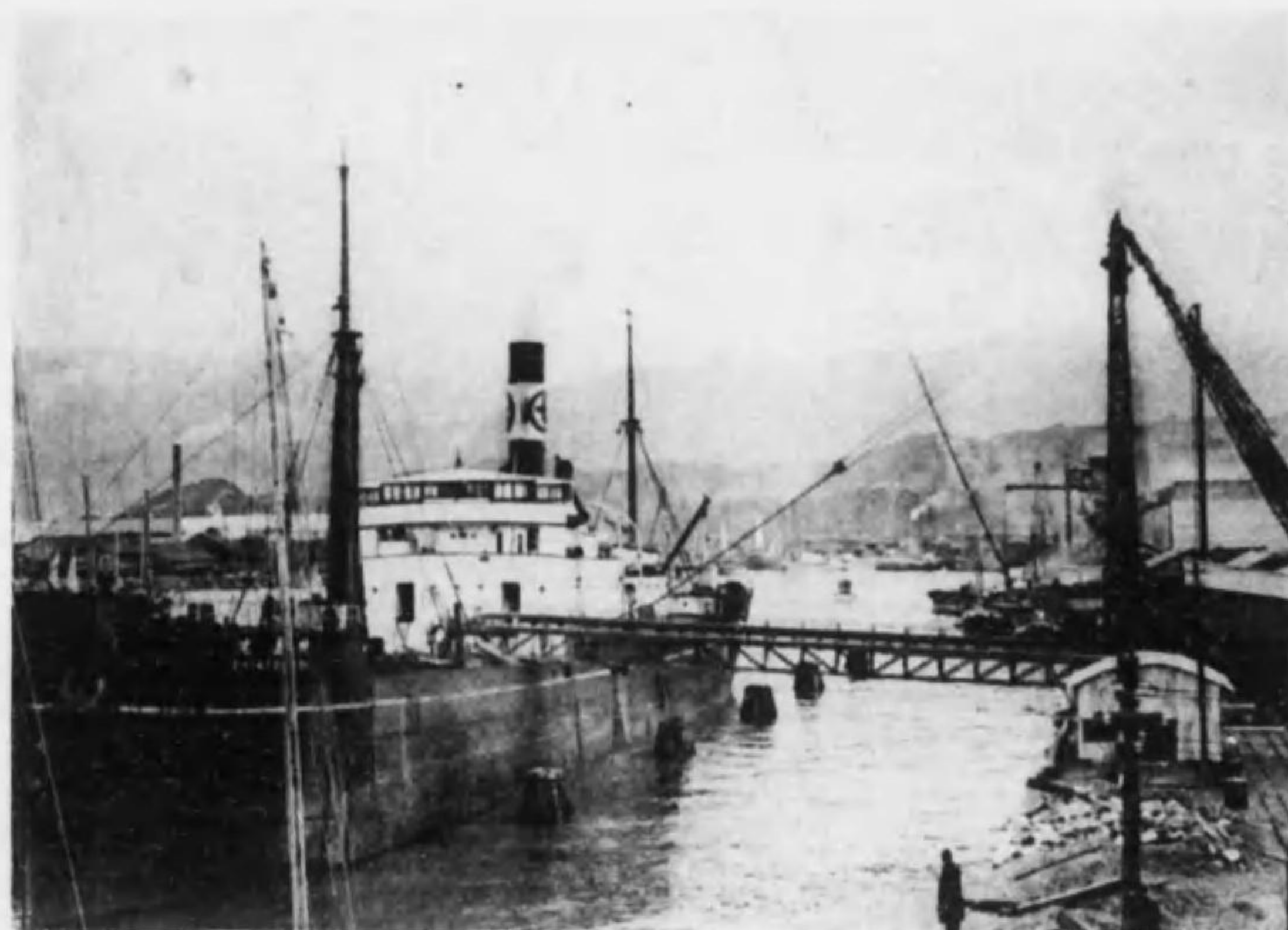
製品名	年産
發煙硫酸其他各種硫酸	三〇〇、〇〇〇 甎
合成硝酸	一〇〇、〇〇〇 甎
過磷酸肥料	二〇〇、〇〇〇 甎
配合肥料	六〇、〇〇〇 甎
化成肥料	三〇、〇〇〇 甎
硫酸アムモニア	二〇〇、〇〇〇 甎
其他	

無水アムモニア、炭酸アムモニア、塩化アムモニア、青化曹達、炭酸加里、尿素、硅弗化曹達、アルミナ、メタノール、フォルマリン、コークス、其他各種工業藥品

従業員

總従業員數 一、八五六六人（昭和十年十月）

職内	員數
職員	二九四人
労働者	一五六二人



込積船本料肥る依に一ダーロクツサ



第二火力發電所



高敷發電所

沿革

當社ハ大正八年土佐吉野川水力電氣株式會社ノ名稱ノ下ニ設立セラレ昭和二年七月舊住友別子鑛業所ノ附屬事業タリシ電氣設備ヲ讓受ケ住友連系會社トシテ事業ヲ開始ス爾來順調ノ發達ヲ遂ゲ昭和九年五月資本金ヲ壹千萬圓ニ増加スルト同時ニ社名ヲ四國中電電力株式會社ト變更シ今日ニ至ル

事業

當社ハ電燈電力ノ供給販賣並之ニ附隨スル事業ヲ營ムヲ以テ目的トシ本店事務所ヲ愛媛縣新居郡金子村ニ置ク主トシテ新居濱所在住友連系會社、倉敷絹織新居濱工場ニ對シ電力供給ヲ行フ外愛媛縣新居郡大保木村、宇摩郡別子山村、高知縣土佐郡本川村及大川村ノ



端出場發電所

供給區域ニ電燈電力ヲ供給ス

既設發電所設備

發電所名	出力	發電機臺數	有効落差其他
高敷水力發電所	13,100 KW	5,000 K 三臺	52.1 尺
端出場 "	4,800	1,200 K 三臺	18.5 尺
大保木 "	2,800	1,000 K 一臺	20.0 尺
落シ "	0.1	900 K 二臺	1.2 尺
新居濱火力發電所	2,000	1,000 K 一臺	31.5 尺
新居濱第二火力發電所	2,000	2,000 K 一臺	汽壓一四、一七度 汽溫攝氏三七、五度 汽壓攝氏三、五度
計	43,700 KW	10,000 K 一臺	



(面南東) 景全場工



社會式株力電央中國四

住友アルミニウム製錬株式會社

資	所	役
本	在	員
金	地	氏
壹千萬元	愛媛縣新居郡金子村大字新須賀字菊本	名
	取締役會長	小倉正恆
	常務取締役	山本 渙
	取締役	淺田平藏
	取締役	山本 信夫
	取締役	春日 弘
	取締役	矢崎 總治
	取締役	矢部 忠治
	取締役	有田 邦敬
	監査役	松本 順吉
	監査役	川田 順
	監査役	淺田 麟藏

送電線
 總長 一一〇 軒
 四阪島海底電線路互長 二二二 軒 (二回線)
 右ノ内端出場水力ノ高落差ト四阪島送電ノ長距離海底動力線トハ斯界著名ノモノナリ

從業者

總從業者數 二八〇人 (昭和十年十月)

職員 內 六七人 勞働者 二一三人



所電發木保大



工場全景(西北面)

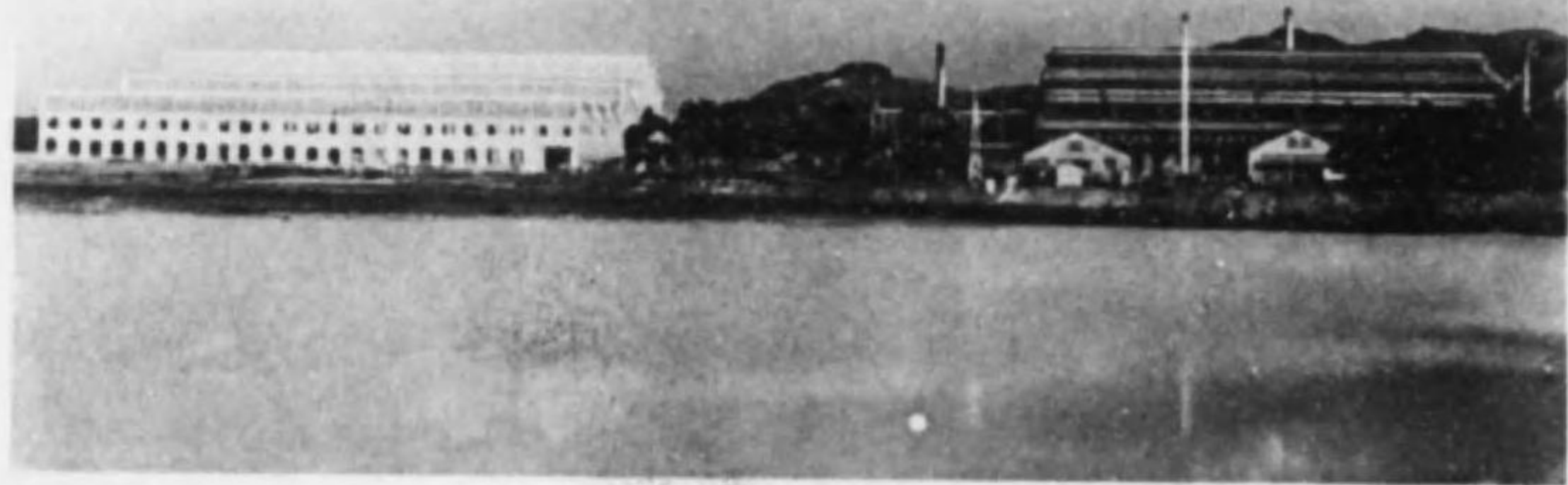
沿革

住友ニ於テハ夙ニ金屬アルミニウムガ航空機材其ノ他軍需品ノ製造上必要缺クベカラザル國防的資材ナルニ拘ラズ我國ニ於テハ悉ク之ガ供給ヲ海外諸國ニ仰ギ一朝有事ノ際甚ダ憂フベキ實情ナルニ鑑ミ國産アルミニウム工業ノ確立ヲ計リ以テ聊カ邦家ノ爲ニ寄與セム事ヲ企圖スル處アリシガ昭和八年一月ニ至リ當地ニアルミニウムノ半工業的試験工場ヲ設置シテ朝鮮産明礬石ヲ原料トスル試験的操業ニ着手シ爾來一ヶ年半幾多ノ困難ト犠牲ヲ忍ビツ、只管研究ヲ重ネタル結果輸入高級品ニ比シテ何等遜色無キ品位九九四%以上ノ國産アルミニウム地金ノ製造ニ成功

シ之ガ工業化ノ確信ヲ得テ昭和九年六月三十日當社ヲ創立スルニ至レリ
爾來銳意本工場建設ニ從事スル一方在來ノ半工業的試験設備ヲ利用シ品質向上作業ノ習熟ヲ計リタル結果品位ニ於テ九九七%以上ノ金屬アルミニウムヲモ製造シ得ルニ至レリ
本工場ハ昭和十年末完成直ニ操業開始ノ運ニ至ル因ニ原料アルミナハ住友化學工業株式會社及飾磨化學工業株式會社ノ二社ニ於テ朝鮮全羅南道玉埋山明礬石ヲ原料トシテ製造シ之ヲ當社ニ供給ス電気製鍊ニ必要缺クベカラザル電極ハ當社ニ於テ之ヲ製造シ水晶石ハ住友化學工業株式會社ヨリ電力ハ住友系ノ四國中央電力株式會社ヨリ夫々供給ヲ受ク



工場構内



工 場 全 景

住友機械製作株式會社

資	本	金	五	百	萬	圓
所	在	地	愛媛縣新居郡新居濱町惣開			
役	員	氏	名	取	締	役
				會	長	小
				常	務	取
				締	役	三
				取	締	村
				取	締	起
				取	締	一
				取	締	順
				取	締	順
				取	締	夫
				取	締	宏
				取	締	清
				取	締	五
				取	締	郎
				監	查	順
				監	查	吉
				監	查	二
				監	查	英
				監	查	荒
				監	查	川
				監	查	荒
				監	查	川
				監	查	英
				監	查	二

工 場 概 要

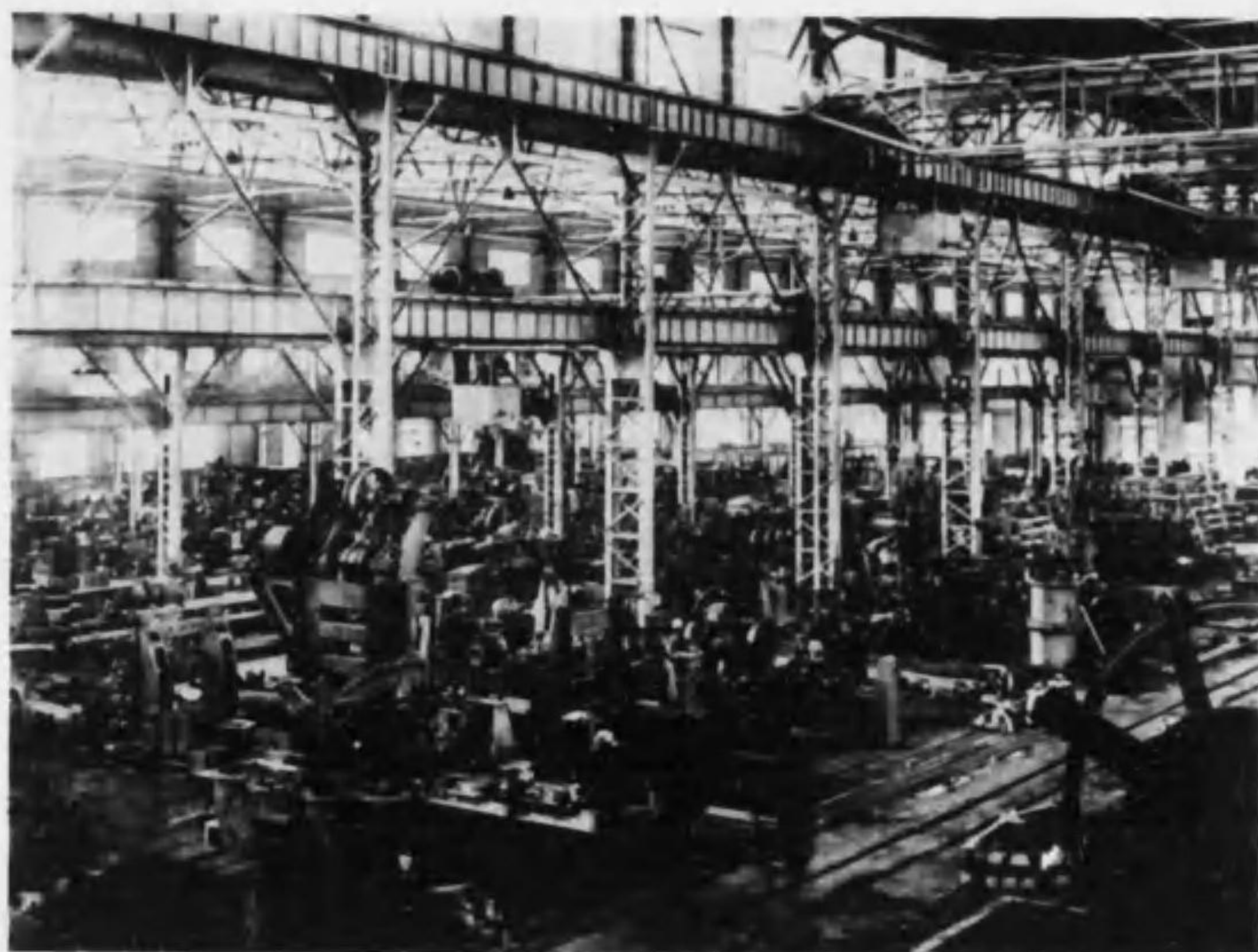
一、工	場	敷	地	約	一	五、	〇	〇	坪
二、工	場	建	家	約	三、	〇	〇	〇	坪
三、生	產	能	力						
電	ア	ル	ミ	ニ	ウ	ム	地	金	
	極								
年	產			一、	五	〇	〇	〇	〇
年	產			一、	五	〇	〇	〇	〇
年	產			一、	五	〇	〇	〇	〇
年	產			一、	五	〇	〇	〇	〇

從 業 者

總 從 業 者 數

一 七 七 人 (昭和十一年一月)

職 員 一 三 七 人
勞 働 者 一 四 〇 人



部 内 場 工 上 仕

沿 革 及 事 業

明治二十二年二月住友別子鑛山附屬ノ機械製作並修理工場トシテ機械課ナル名稱ノ下ニ創立セラレ爾來鑛山ノ發展ニ伴ヒ漸次工場ノ規模ヲ擴張シ設備ヲ充實セル傍屢々所員ヲ海外ニ派遣シテ只管技術ノ研鑽ト製品ノ改良ヲ計リ昭和三年七月新居濱製作所ト改稱スルニ當リ一層業務ノ擴張ヲ志シタルガ更ニ業務ノ進展ト工業界ノ發展ニ應シ昭和九年十一月住友機械製作株式會社ヲ設立從來住友別子鑛山株式會社ニ於テ新居濱製作所トシテ經營シ來リタル機械製作ニ關スル業務ノ一切ヲ繼承シ今日ニ及ベリ
當社ハ新居濱町ノ西端ニ位シ敷地約三萬五千坪建物坪數約九千坪ナリ
尙一ヶ年約六百萬圓ノ生産能力ヲ有ス

主 要 製 品

搬 送 機

- (1) 天井起重機、ジブクレーン、水平引込起重機、橋型起重機、塔型起重機、其他各種起重機
- (2) コンベヤー、エレベーター各種、捲揚機
- (3) トレーラー、炭車、鑛車、其他車輛

鑛 山 用 機 械

各種ミル、破碎機、分級機、オリバーフィルター、スクリーニングマシン、シツクナー、ドリル、其他採鑛、選鑛用諸機械

製 鍊 及 硫 酸 製 造 裝 置

ペテルゼン式硫酸製造裝置
グリナーワルト式燒結裝置
其他製鍊用機械一切

原 動 機

各種ポンプ、空氣壓縮機、送風機、排風機、水壓機

電 氣 機

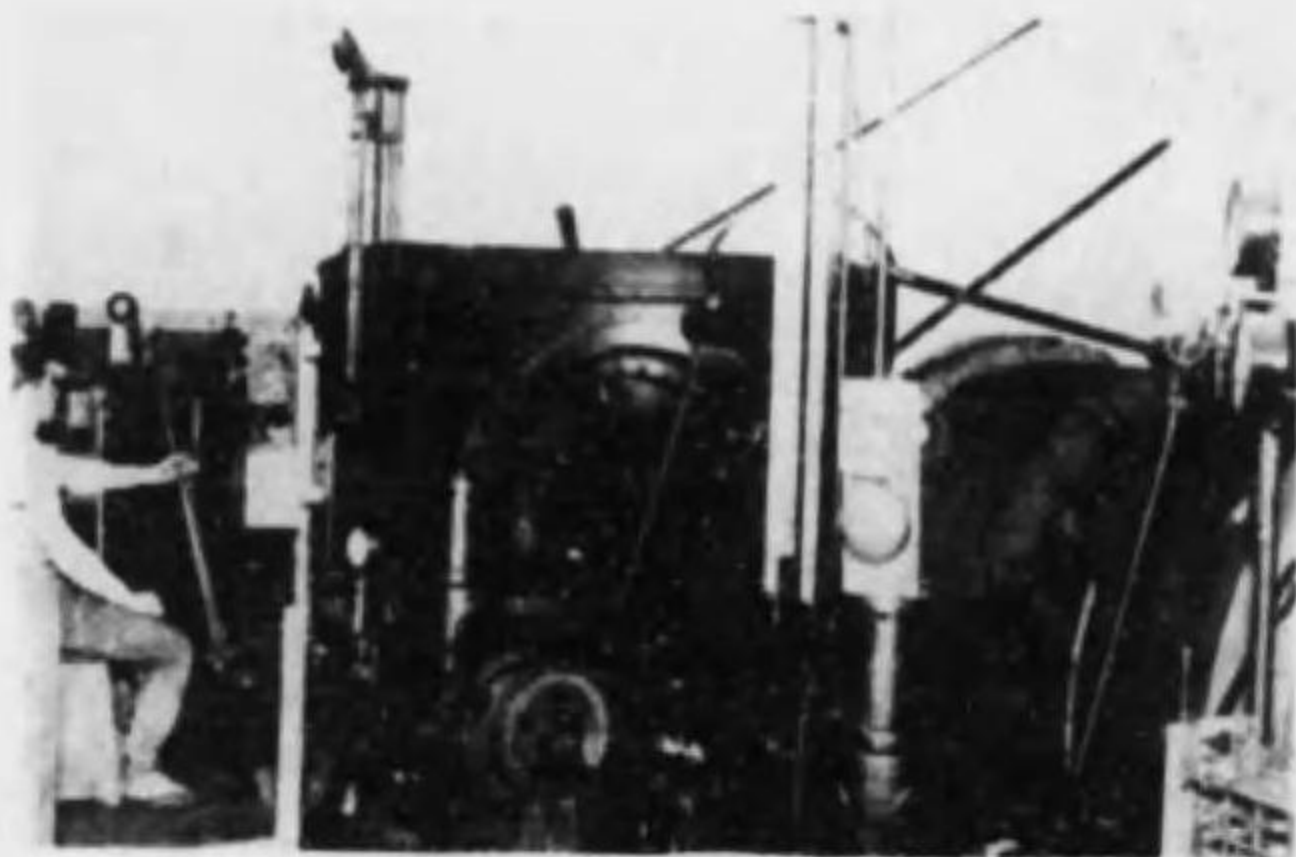
BBC式電氣爐、電動機、發電機、回轉變流機、其他電氣器及變壓器



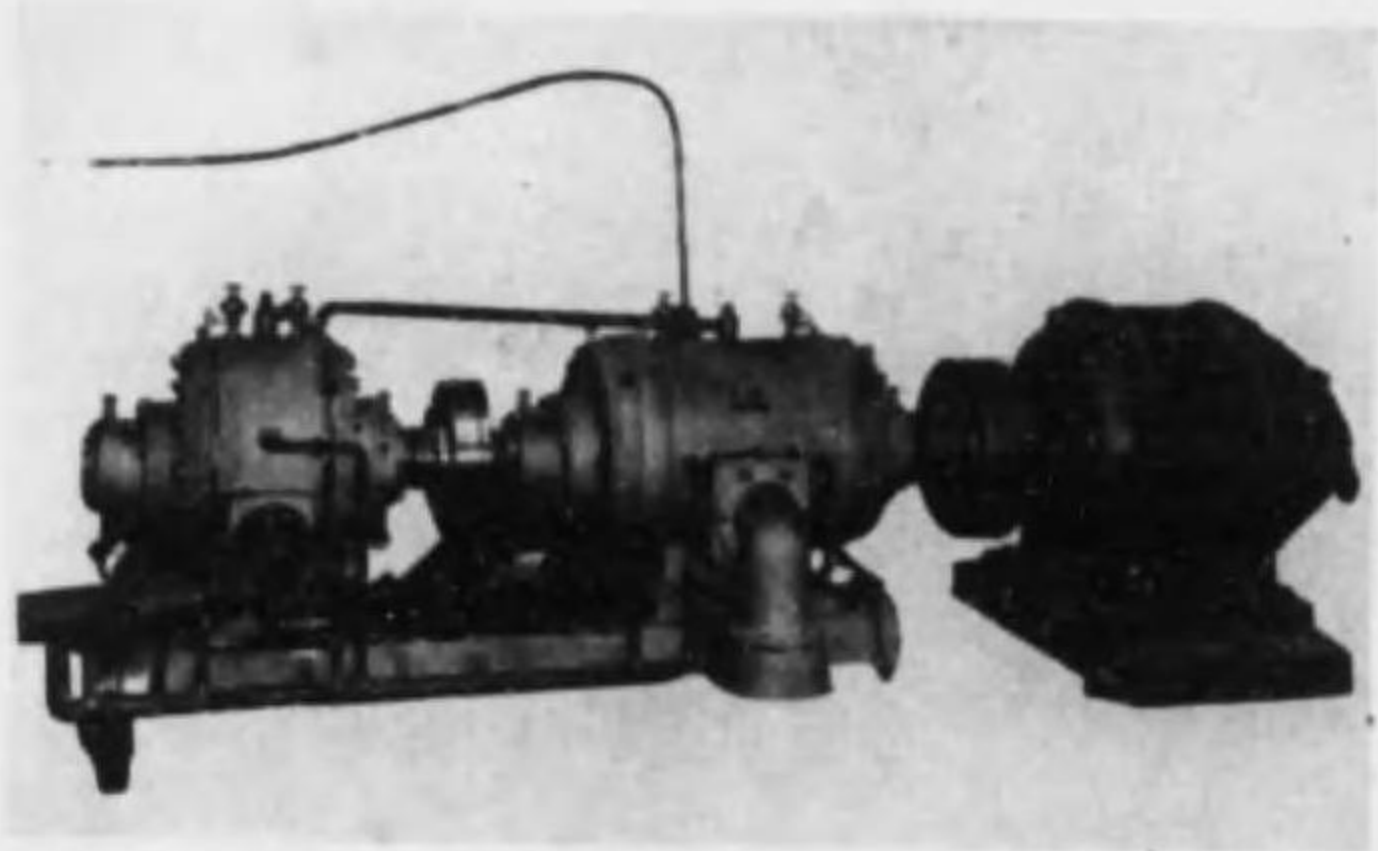
機 重 起 込 引 平 水 ケ ン リ ア ヲ



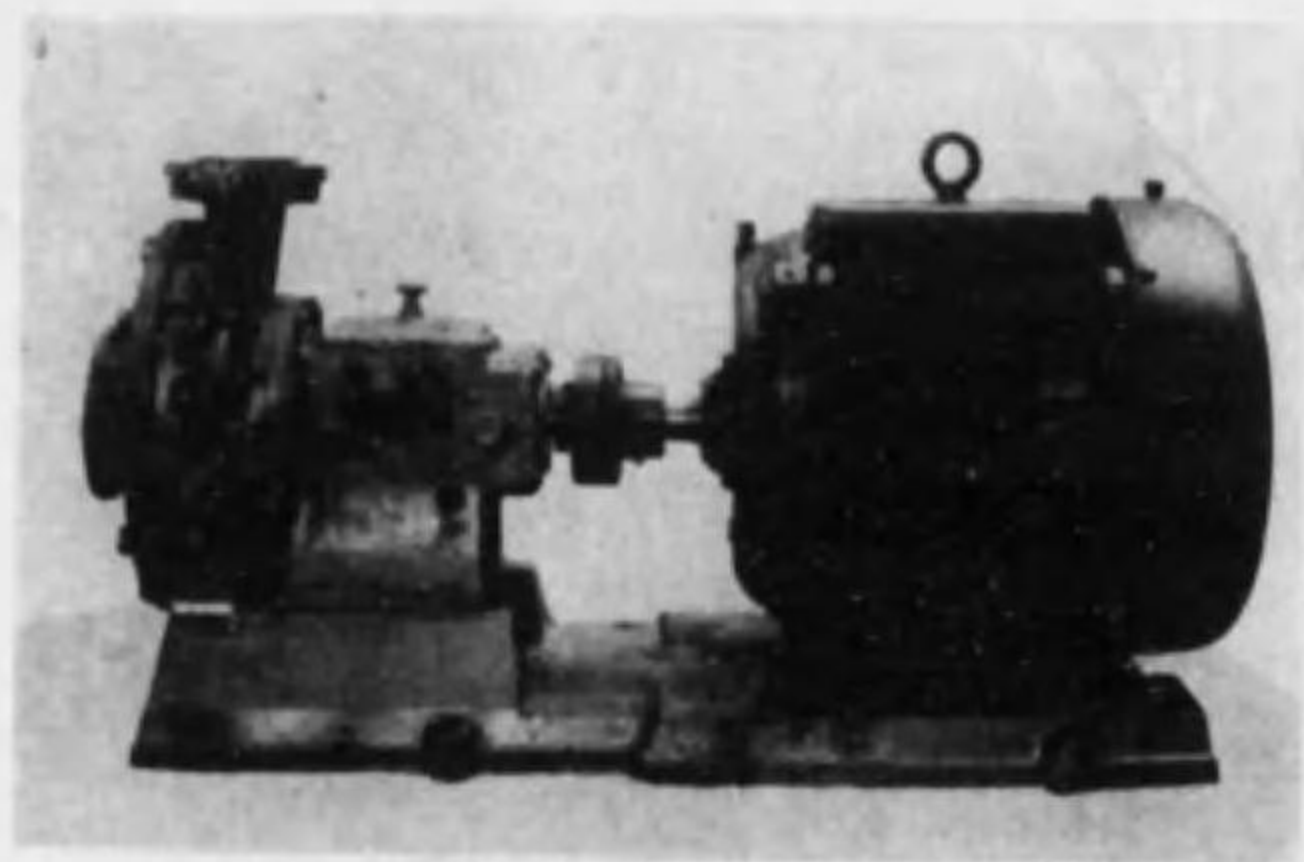
機重起型橋式ーリロトンマ



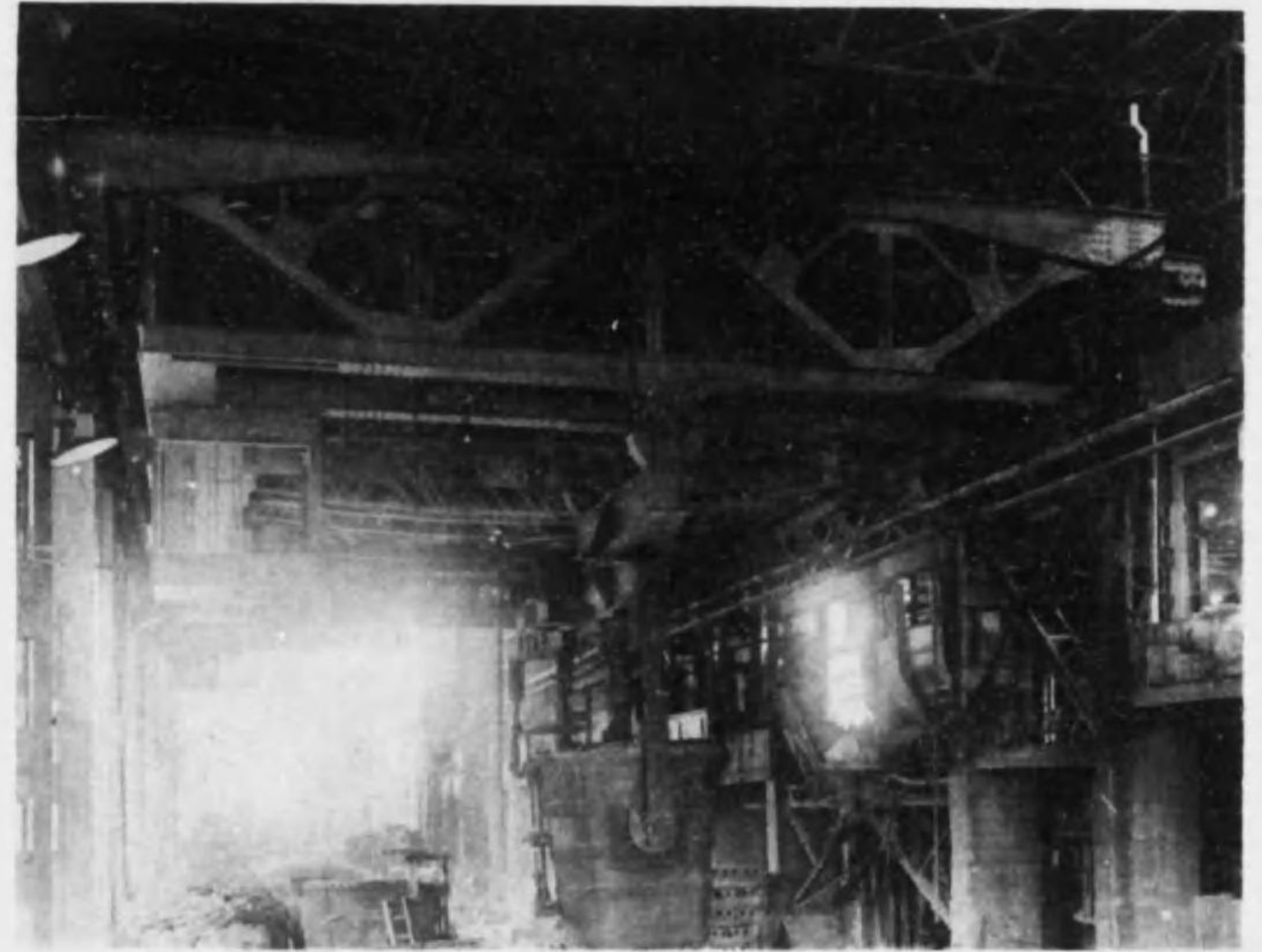
機揚捲胴複力馬〇〇八



機縮壓氣空轉回



インゴ酸耐



機重起鍋鑄底〇七



スーケットツゴンイ底五三

鑄造品

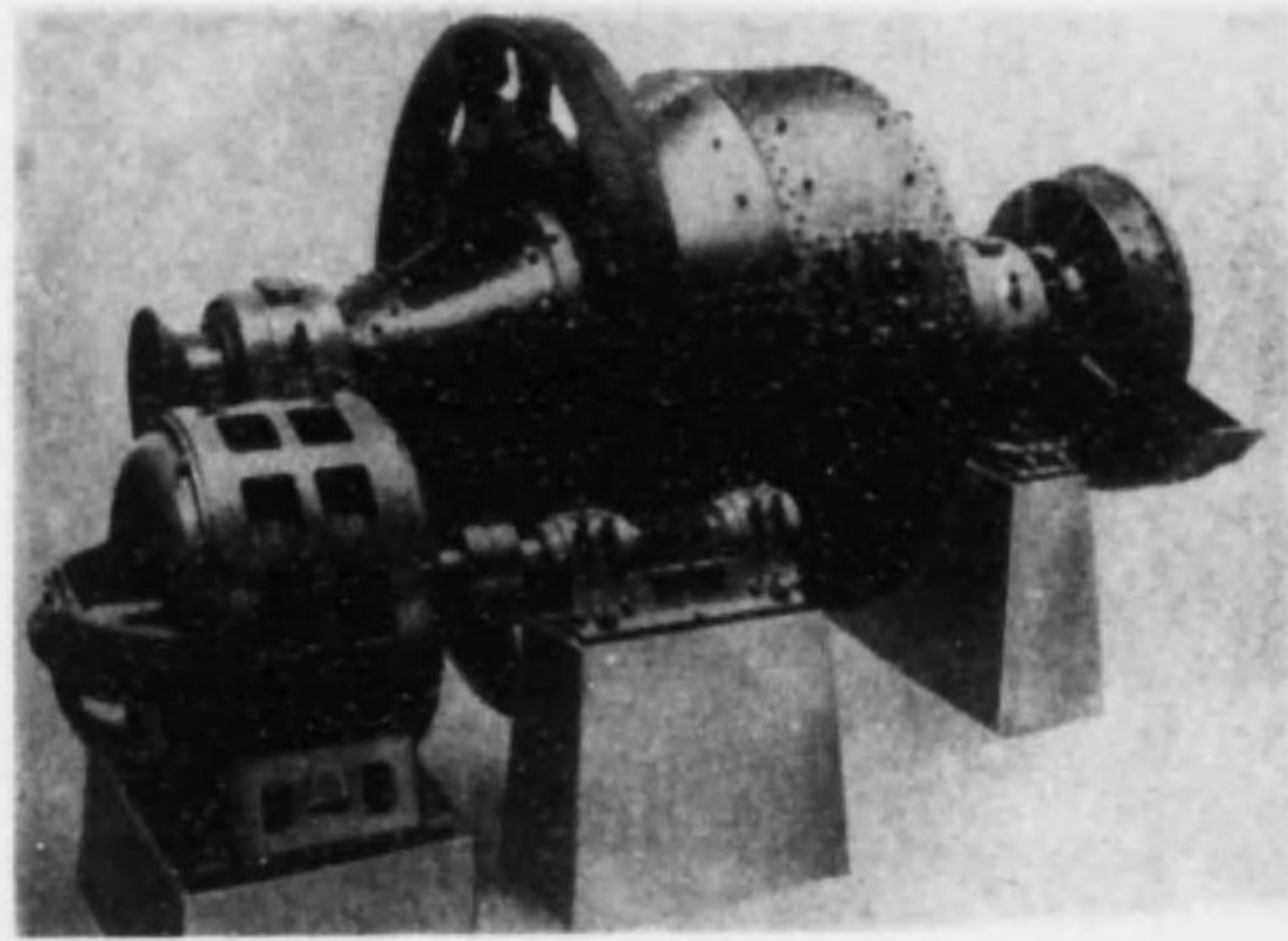
鑄造鍋、インゴット及インゴットケース、耐酸及耐熱
鑄物其他鉄、鋼、セミスチール鑄造品類

従業者

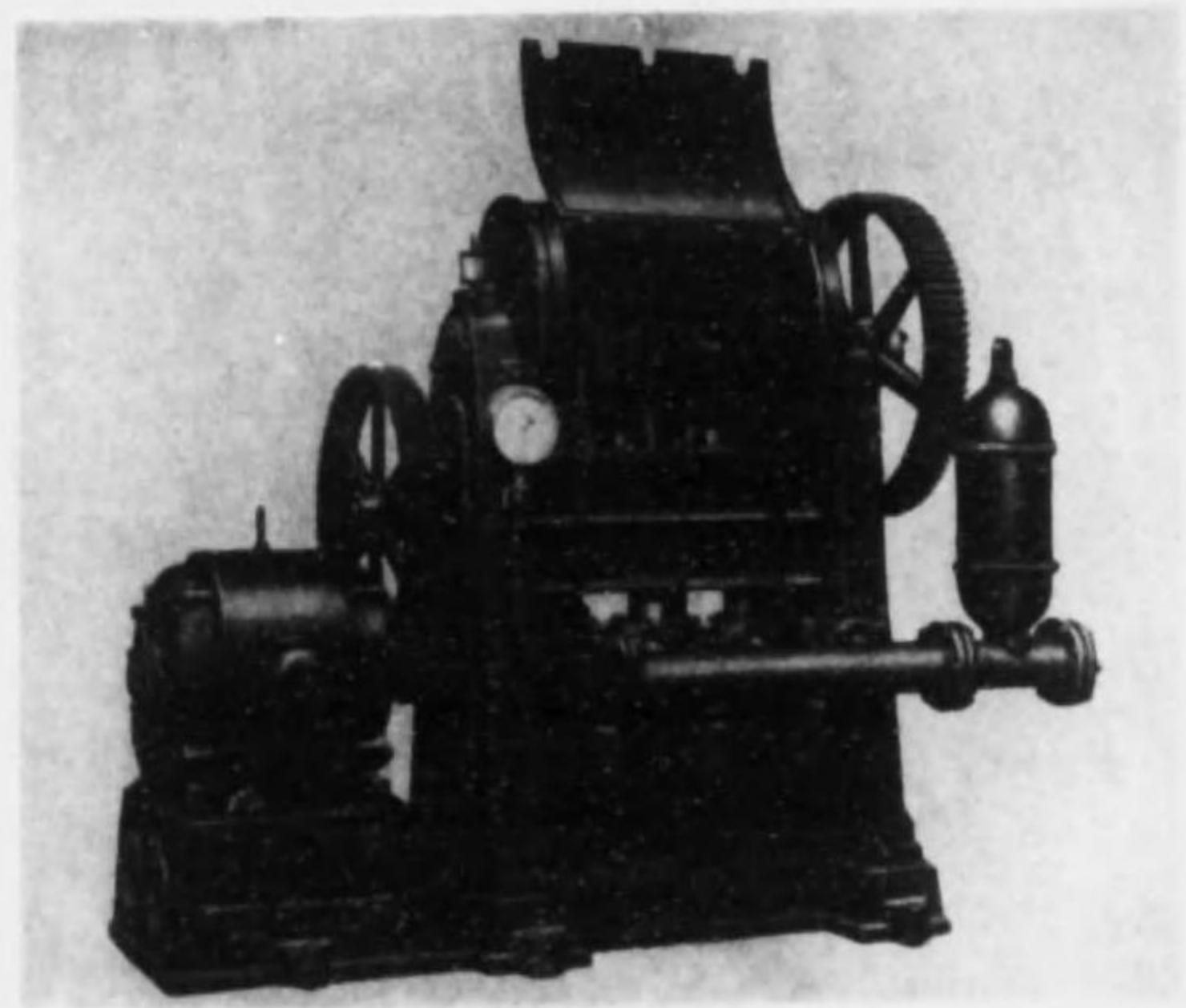
總従業者數 一、二〇八人（昭和十年十月）

内訳

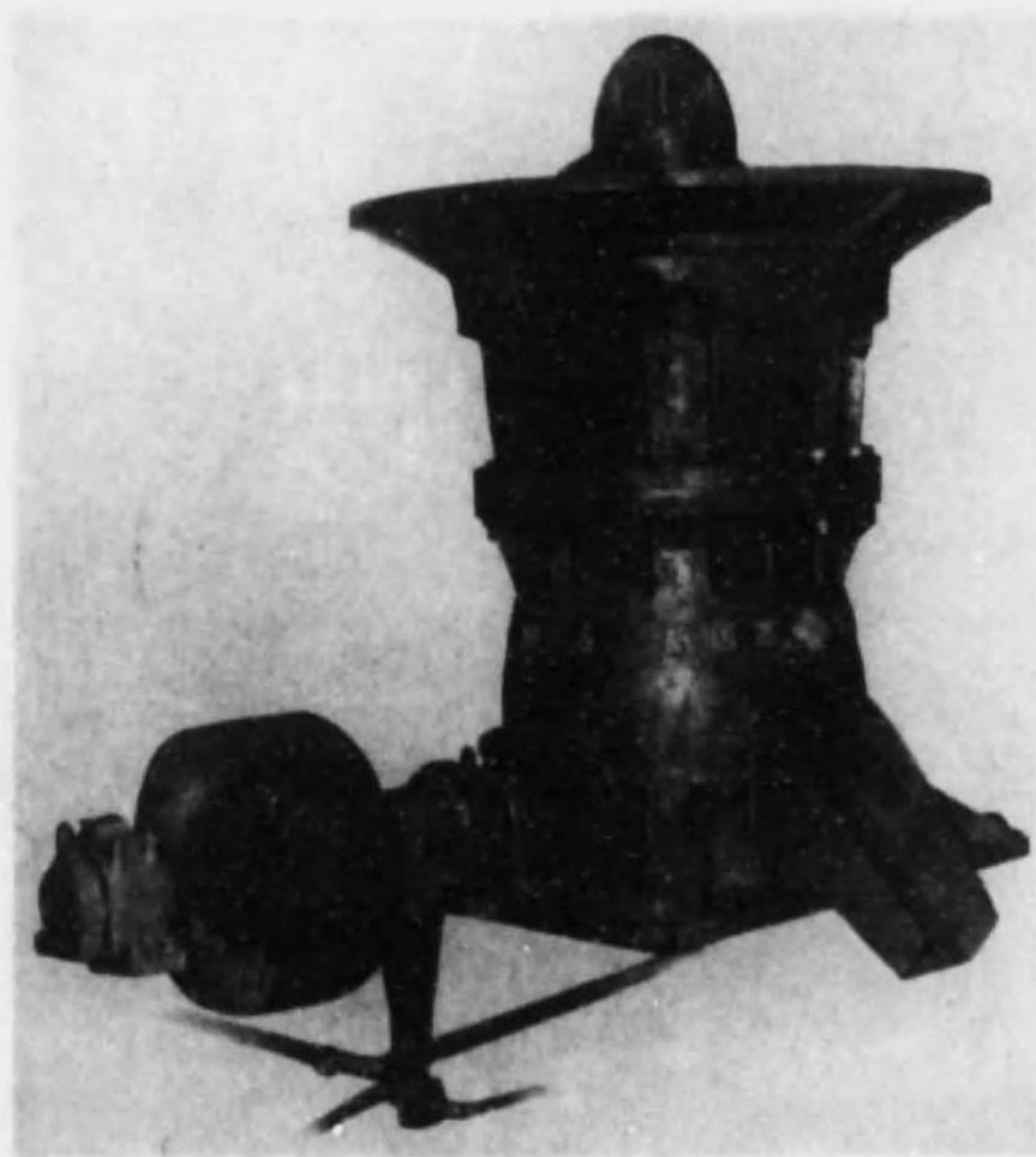
職員	一三九人
労働者	一、〇六九人



ルミルーボルカニコ



ブンボーヤゲンラブ成壽三



ーヤシツラクーリトーレイヤダ

昭和十一年三月二十五日 印刷
昭和十一年三月三十日 發行

發行 者 岡 野 武 彦
愛媛縣新居郡金子村大字金子乙一九〇八番地ノ一

印刷 者 馬 場 祐 次 郎
大阪市東淀川区豊崎西通三丁目二番地

印刷 所 商業グラフィヤ印刷所
大阪市東淀川区豊崎西通三丁目二番地

終